

物流効率化促進セミナー

集荷 & モーダルシフトの取組事例

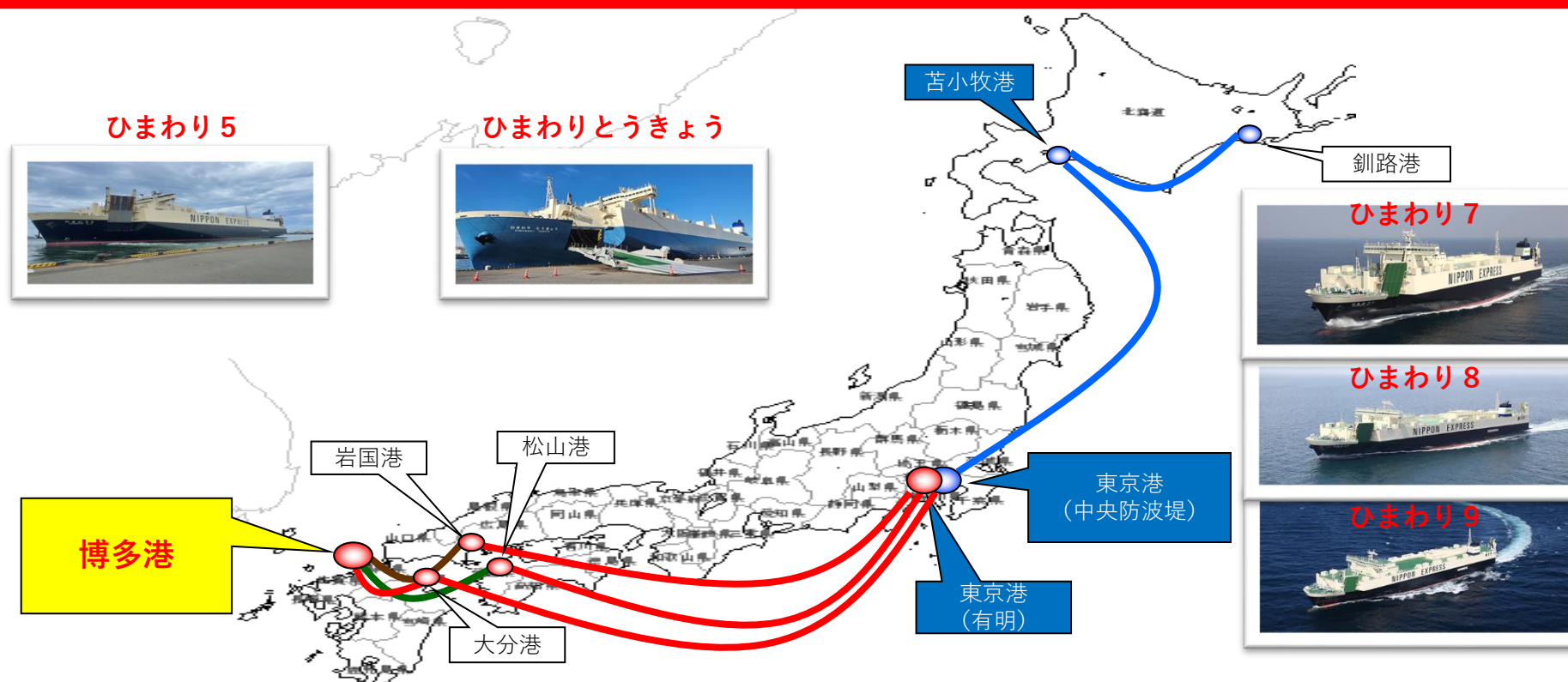
福岡海運支店 博多港支店

0. 目次

1. 当社内航船輸送について
2. 輸送機材の紹介
3. その他の航路について
4. 海上輸送の強み（モーダルシフト）
5. モーダルシフトの取組事例の紹介

1. 当社内航船輸送について

当社内航船輸送は、「九州～東京航路」に2隻、「東京～北海道航路」に3隻の合計5隻で運航
※「九州～東京航路」では、(株)商船三井さんふらわあ2隻と合わせ4隻での共同運航をしている



1. 当社内航船輸送について（博多-東京）

月～土の週6便運航

	【博多港】 出港曜日/時間	寄港地/曜日	【東京港】 入港曜日/時間
1	月曜日 18：00	【大分港】 火曜日 02:40/05:00	水曜日 06：00
2	火曜日 18：00	【岩国港】 水曜日 03:00/06:00	木曜日 06：00
3	水曜日 18：00	【松山港】 木曜日 02:10/05:20	金曜日 06：00
4	木曜日 18：00	【大分港】 金曜日 03:00/06:00	土曜日 06：00
5	金曜日 18：00	【岩国港】 土曜日 06:00/11:00	月曜日 06：00
6	土曜日 18：00	【大分港】 日曜日 03:00/06:00	月曜日 06：00

1. 当社内航船輸送について（東京-苫小牧）

週5便運航

	【東京港】 出港曜日/時間	【苫小牧港】 入港曜日/時間	【釧路港】 入港曜日/時間
1	月曜日 21：00	水曜日 06：00	— — —
2	火曜日 21：00	木曜日 06：00	金曜日 03：00
3	水曜日 21：00	金曜日 06：00	— — —
4	木曜日 21：00	土曜日 06：00	— — —
5	土曜日 21：00	月曜日 06：00	火曜日 03：00

1. 当社内航船輸送について（RORO船とは）



- ・トラックやシャーシ(荷台)ごと輸送する船舶
- ・ドライバーは港から集配先までの輸送だけ



1. 当社内航船輸送について（積載写真）

専用コンテナ台車



12F・20F・40F
J R コンテナとの組合せでも積載可能

トレーラー



- ✓ 車両が直接船倉に入るRO/RO方式
- ✓ 貨物積み下ろしスピードが早い
- ✓ 車両直積であるため振動が少ない
- ✓ 特殊車両の輸送にも対応

2. 輸送機材の紹介（13mウイングトレーラー）



自動車部品

1.1×1.1パレットが**22PL**積載可能

内寸：L：12,600×W：2,380×H：2,310(mm)

最大積載量：20,000kg

2. 輸送機材の紹介（12Fコンテナ）



当社独自の中ロット海上輸送
(1.1×1.1パレットが**6PL**積載可能)

内寸：L：3,572×W：2,287 × H：2,206(mm)

最大積載量：5,300kg

2. 輸送機材の紹介 (RSVコンテナ 12F)



Sea&Railサービス

(海上輸送と鉄道輸送の
複合輸送)

内寸：L：3,642 × W：2,277 × H：2,289(mm)

最大積載量：5,000kg

2. 輸送機材の紹介（20Fリーファークンテナ）



冷蔵・冷凍対応コンテナ
(1.1×1.1パレットが**8PL**積載可能)

内寸：L：5,450×W：2,292×H：2,265(mm)

最大積載量：13,500kg

設定温度帯：-25℃～+15℃

100%



3. その他の航路について（九州エリア発着船社航路）

No.	船会社	運航区間	便数	発着時間	特徴
①	日本通運(株) 商船三井フェリー(株)	博多⇒ 大分・ 岩国・松山 ⇒東京	週6便	月～土曜日／博多港発18:00 【月曜発便】 ⇒岩国（火）2:40-5:00⇒東京着（水）5:50 【水曜発便】 ⇒松山着（木）2:10-5:20⇒東京着（金）5:50 【金曜発便】 ⇒岩国着（土）6:00-11:00⇒東京着（月）5:50 【火・木・土曜発便】 ⇒大分着翌日3:00-6:00⇒東京着翌々日5:50	当社自社船
②	商船三井フェリー(株)	苅田⇒ 宇野・（大分） ⇒東京	週4便	苅田発（月）20:00⇒宇野（火）7:00-9:00 ⇒東京着（水）7:30 苅田発（水）5:00⇒東京着（木）7:30 苅田発（金）4:30⇒宇野着（金）13:00-15:00 ⇒東京着（土）13:30 苅田発（土）20:00⇒東京着（月）6:00	当社自社船満船時に利用運送
③	近海郵船(株)	博多⇒敦賀	週3便	博多発（火・木・土）22:00⇒敦賀着翌日18:00	日本海ルート
④	阪九フェリー(株)	新門司 ⇒大阪・神戸	週7便	新門司発17:30⇒泉大津着翌日6:00 新門司発18:40・20:00⇒神戸着翌日7:10・8:30	関西と九州を 半日で結ぶ
⑤	(株)名門大洋フェリー	新門司⇒大阪	週7便	新門司発17:00・19:50⇒大阪南着翌日5:30・8:30	関西と九州を半日で結ぶ
⑥	オーシャントランス(株)	新門司⇒徳島 ⇒東京	週7便	新門司発19:00(日・祝日18:00)⇒徳島翌日9:20-11:20⇒ 東京着翌々日5:30(日・祝日6:00)	貨客船
⑦	東京九州フェリー(株)	新門司⇒横須賀	週6便	新門司発（月～土）23:55⇒横須賀着翌日20:45	スピード重視
⑧	川崎近海汽船(株)	大分⇒清水	週3便	大分発（火・木・土）22:30⇒清水着翌日18:30	20時間で清水入港 清水から関東向けに走る業者が利用

3. その他の航路について（沖縄エリア発着船社航路）

⑨	マルエーフェリー(株)	東京⇒（名古屋）⇒油津/志布志⇒那覇	週3便	東京発（火）18:00⇒油津（水）19:00-20:00⇒那覇着（木）14:30 東京発（木）19:00⇒油津（金）21:00-22:30⇒那覇着（土）17:00 東京発（土）24:00⇒油津（月）7:00-8:00⇒志布志（月）10:00-11:00⇒那覇着（火）6:00	沖縄航路
⑩	マルエーフェリー(株)	ひびき⇒那覇 那覇⇒宮古・石垣	週3便	ひびき発（火）22:00⇒那覇新（木）6:30-19:00⇒宮古（金）6:00-8:00⇒石垣着（金）15:00 ひびき発（木）19:00⇒那覇新（土）8:30-（月）19:00⇒宮古（火）6:00-8:00⇒石垣着（火）15:00 ひびき発（土）22:00⇒那覇新（月）6:30-19:00⇒宮古（火）6:00-8:00⇒石垣着（火）15:00	沖縄航路
⑪	琉球海運(株) 近海郵船(株)	東京⇒大阪⇒那覇	週3便	東京発（月）18:00⇒大阪南（火）14:00-20:40⇒那覇着（木）7:00 東京（水・金）19:00⇒大阪南（木・土）15:00-20:40⇒那覇着（土・月）7:00 ⇒大阪着翌々日8:00⇒東京着4日目9:00	沖縄航路
⑫	琉球海運(株)	博多⇄那覇	週6便	日程につきまして、都度ご相談ください。	沖縄航路 NX博多港支店がメインで利用
⑬	琉球海運(株)	鹿児島⇄那覇	週3便	火・木・土曜日／鹿児島発⇒翌日那覇着（週により出港・入港時間異なる）	沖縄航路
⑭	マルエーフェリー(株) マリックスライン(株)	鹿児島⇄那覇 （奄美群島経由）	週7便	毎日／鹿児島発18:00⇒那覇着翌日19:00 毎日／那覇発7:00⇒鹿児島着翌日8:30	沖縄航路 貸客船

4. 海上輸送の強み（モーダルシフト）

ドライバー不足への対応

- 2024年労務管理の厳格化でトラック不足に対応致します
- 将来の運転手不足への布石として、輸送の複線化に最適です
- 輸出入貨物の空港・港への長距離輸送で威力を発揮します

環境配慮型物流の実現

- CO2・NOx排出量・エネルギー消費量ともに抑制可能です
- 欠航が少なく、安心安全な輸送として注目されています
- 2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会を実現します

物流の効率化 長距離輸送コスト削減

- 中ロット輸送から大量輸送まで対応、片道利用可能です
- JRと連携した輸送スキームがあります（SEA&RAIL）
- 内航ヤード内留置にも対応（乗船日・配達日を調整可能）

5. モーダルシフトの取組事例の紹介（事例① - 他モードからの切替 -）

顧客名：A社

貨物：ゼリー飲料

機材：13mウィングトレーラー



【獲得経緯】

当該顧客はトラック業者を利用していたが、過去に倉庫業務にて取引のあったNX久留米支店と共に海上トレーラー輸送を提案し獲得に至る。

5. モーダルシフトの取組事例の紹介（事例② - イメージアップ -）

顧客名：B社

貨物：日用雑貨

機材：ウィングトレーラー



【獲得経緯】

当該顧客は自社保有の10t車で陸送を行っていたが、海外向け製品を扱う客先から、輸送におけるCO2削減に貢献する企業像を作りたいという要望があり、10t車を併用しながら海上輸送も利用いただけるようになった。

5. モーダルシフトの取組事例の紹介（事例③ - リーフアー輸送 -）

顧客名：C社

貨物：スープ・ダシ

機材：リーフアートレーラー（温度+5°C）

【獲得経緯】

当該顧客は関東向け輸送を他業者の10t冷蔵トラックにより行っていたが、窓口店であるNX福岡航空支店と共に海上トレーラー輸送によるモーダルシフト及び1パレットあたりの輸送コスト削減提案により獲得に至る。



ご清聴ありがとうございました。

